



「青少年の主張宮崎県大会」は、次代を担う青少年の皆さんに、日常生活の中で考えていることや感じていることを表現していただくことをねらいの一つとして、毎年開催しています。

今年には新型コロナウイルス感染症防止のため、入場者を発表者の関係者に限定して大会を開催しました。

なお、各都道府県の代表者(中学生)は「少年の主張全国大会」に参加する権利が与えられており、本県からも少年の部の最優秀賞受賞者が、例年、表彰式に参加しておりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症防止のため、本年度も昨年度に引き続き、発表者の動画配信によるWEB開催となりました。

次年度も、中学生、高校生の皆さんの多くの主張作文の応募を期待しています。

今年の「青少年の主張宮崎県大会」は8月3日(火)に開催しました。作文応募総数は、少年の部(中学生)912点、青年の部(高校生)292点で、作文審査の結果、写真の14名の皆さんが発表しました。日々の生活の中で考えたことや、将来の夢、環境問題など幅広い内容で、みずみずしい感性で生き生きとした主張が聞かれました。特に、今年にはSDGsに関する内容も見られました。

## 「青少年の主張宮崎県大会」受賞者

賞	氏名	学校名	学年	発表テーマ	
少年の部	最優秀賞	福岡 歩乃香	川南町立唐瀬原中学校	1	画用紙の世界に描く夢
	優秀賞	榎間 紆香	宮崎西高等学校附属中学校	2	部活動を続ける意義について
		横内 響乃	明星視覚支援学校	2	「白杖」
	優良賞	大木 麻佑子	宮崎市立生目台中学校	2	「もったいない」で終わらせないで
		井上 妃菜	日南市立吾田中学校	3	生き物からの教訓
		小野 杏美	延岡市立三川内中学校	1	私たちのホテル
		川添 白和	日南市立北郷中学校	3	将来の夢
		甲斐 涼葉	宮崎市立東大宮中学校	3	宮崎について考える
		成相 瑛希	鷗翔中学校	1	未来を変えるために
芳野 陽菜	国富町立本庄中学校	3	本の大切さを伝えたい		
青年の部	最優秀賞	齋藤 友香	宮崎北高等学校	3	「法学女子」宣言
	優秀賞	佐藤 知優	鷗翔高等学校	2	常に生産性のある日々を
	優良賞	串間 ころこ	宮崎農業高等学校	2	お父さん、私はやるよ!
		白髯 葵衣	宮崎南高等学校	3	人類に課された責任

「はぐくむ」は宮崎県青少年育成県民会議の広報紙です。



令和3年度「青少年の主張宮崎県大会」による少年の部(中学生)及び青年の部(高校生)の最優秀賞受賞作文を紹介します。中学生の福岡歩乃香さん、高校生の齊藤友香さん、お二人とも、これまでの体験や学んだことをもとに、将来の夢を必ず実現させたいという強い決意を表現してくれた作文です。

紙面の都合で、ここに載せることができなかった他の作文も中高生の思いや考えがひしひしと伝わってくるものばかりでした。



## ★ 【少年の部】最優秀賞 ★

### 画用紙の世界に描く夢

川南町立唐瀬原中学校 1年 ふくおか ほのか 福岡 歩乃香

あなたには夢がありますか。絶対に就きたいと思う職業がありますか。簡単で、自分でも就けそうな職業ではなく、自分が一生懸命にやりたい、やり遂げたいと思えるものです。私は、毎月の収入が高いからという理由ではなく、自分の特技や趣味を最大限に生かせる、心から生きがいをもって働けることのできる職業に就きたいという考えをもっています。例えば、「自分の長所は正義感が強いところだから警察官になりたい」といった、自分らしく自分に合った職業に就くのが良いという考え方です。

現在、社会にはいろいろな職業があふれかえています。AI、半導体の技術が発達し、近い将来、そう遠くない未来では、私たちの知っているさまざまな職業がなくなる可能性は低くないと言われています。そんな中で、私は「美術の先生になりたい」という夢があります。5歳の頃から絵を描き始めて、「楽しい」と思うことを重ねてきました。毎日、毎日絵を描いて「上手いね」と言われることも増えていきました。小学校に入学すると、いろんな作品展で賞をとりました。彫刻刀を使った作品でも賞をもらったこともありましたが、賞をもらってうれしかったのは、やっぱり大好きな絵でした。

また、私にはイラストレーターの仕事をしている親戚がいます。何度か絵を見てもらったことがあり、「これから努力して描き続ければもっと上手になるよ」と言われたこともあります。その言葉を信じ続けて絵を描いてきました。学年が上がるにつれて、デザイン系の仕事を任せられることも多くなりました。仕上げたあと、友達から「すごいね、ありがとう」と言われることが一番うれしく、気持ちのよいものでした。何より、「みんなの役に立てている」と思えることが不思議と自信をくれました。小さな頃から好きで続けてきた努力が趣味になり、特技になって、みんなのための形になっていることが誇らしくもありました。絵に対する思いがますます強くなり、その後、美術館に行ったり、人の輪郭の描き方や目の表情の付け方などを勉強したりして、経験を積み重ねている最中です。

絵は、私に「自分が自分らしくいられる場所」を与えてくれます。絵を描いていると時間を忘れて夢中になれる。絵は日常生活の中で、自分にあった嫌なことを忘れさせてくれるものです。普段の私は、何に対しても関心がなく、喜怒哀楽がないと言われます。ですが、絵を描いているときの私は、「いい顔をしている」と家族に言われます。絵を描くということ自体、自分自身を見つめ、自分と向き合っていく大切な時間なのです。そして私がさまざまな思いを表現できる場所は「画用紙の世界」であり、私が一番輝ける場所は絵に向き合っている時間なのです。

将来は「美術の先生」として、子どもたちに絵を描く楽しさや喜びを与えていきたいという思いがわいてきました。自分の心の中を自由に表現しながら楽しい時間を共有していきたいです。

「何か今、自分がやりたいことがあるのなら頑張ってみようよ。負けたっていいじゃん。笑われたっていいじゃん。自分なりに満足できたらそれは大成功。」

私の大好きなこの言葉に支えられながら、私は夢を追い続け実現させます。絶対に。



## ★ 【青年の部】最優秀賞 ★

### 「法学女子」宣言

宮崎県立宮崎北高等学校 3年 齊藤 友香 さいとう ゆか

私はいま高校3年生です。クラスでは毎日のように進路をどうするかという話題が飛び交っています。そんな中、私が「法学部に進学したい」と言うとみんな驚いた顔をします。その反応を見るだけで、多くの人が、法学を「かたくなる」「難しい」と考えていることを感じます。これは高校生だけでなく、大人でもそうだと思います。

何かのトラブルに巻き込まれたとき、あなたなら誰に相談しますか？この質問に「友人や家族」と答える人はいても、「弁護士などの法律の専門家」と答える人はほとんどいないのではないのでしょうか。

たとえそのトラブルが法律に関わるものであったとしても、弁護士に気軽に相談できない理由は大きく3つあると私は考えています。

一つは、多くの人がどこにどうやって相談をしたらよいのかわからないということです。例えば皆さんは「法テラス」を知っていますか？「法テラス」は、2004年に設立された国民への法的支援を行う国の機関で、全国109か所にあり、宮崎市内にもあります。2016年からはストーカー行為やDVなどの被害者の相談も行っています。そもそも法テラスとは国民がより身近に、そして簡単に、弁護士や司法書士、その他の法律専門職のサービスを受けやすくする場所であるはずなのに、17年も経っているのにまだその存在すら知らない人が多いというのは大きな問題だと思います。

二つ目の理由は「費用が高い」と思っていることです。私自身もその印象を強く持っています。しかし、法テラスでは収入や資産が一定以下であれば無料で相談することができ、また、弁護士費用の相談にも乗ってくれます。

二つ目の理由は、女性ならではのものです。それは、弁護士には圧倒的に男性が多いことです。男性から被害を受けた女性が見知らぬ男性に相談するというのは、なかなか難しいものです。だからこそ私は、女性として、共感を交えながら女性の相談に乗りたいと考えています。

例えば、ここにある数字があります。

「88.8%」

これは、ストーカー被害における、女性の割合です。これだけ多くの女性が被害に遭っている中で、弁護士に相談した女性は、なんとわずか「1%」しかいないといいます。ストーカー犯罪やDV被害については、皆さんもテレビや新聞などでよく目にすると思います。それらの事件は、犯人が逮捕され、処罰を受けたとしても被害者には多大な精神的被害がもたらされます。被害から何年も経っていても、ずっと心に傷を抱えている女性が数多く存在するのが現状です。私は、法学部で法律や心理学を学び、多くの被害女性を救いたいと考えています。

いま、ストーカーやDVの被害は、中学生や高校生など若い世代にも及んでいます。それは私たちが暮らす、ここ宮崎も例外ではありません。私は将来、ふるさと宮崎で、誰もが気軽に相談できる「まちの法律家」として働きたいと思っています。

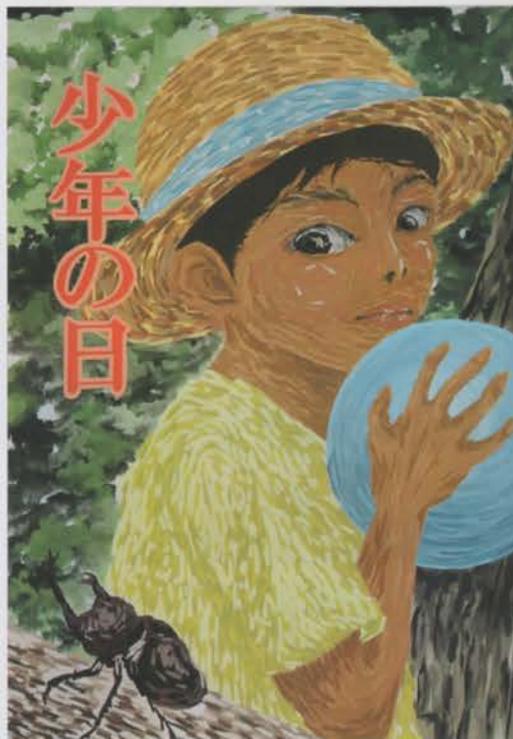
法学はとても難しい学問であることはわかっています。でも、いつかきっと、女性はもちろん、社会的に弱い立場にある人々が安心して相談できる存在になるため、私は強い意志を持って法学を学びたいと思います。今日はここに、それを宣言しに来ました。

皆さん、いつか困ったことがあったら、私に相談しに来てください。

「家庭の日」「少年の日」ポスターコンクール  
最優秀賞受賞作品紹介



国富町立本庄中学校 3年  
中武 美空さん  
テーマ「思い出の日々」



宮崎県立佐土原高等学校 2年  
名直 亜咲飛さん  
テーマ「発見」

「家庭の日」「少年の日」ポスターコンクール入賞者

賞	氏名	学校名	学年	賞	氏名	学校名	学年		
家庭の日	最優秀賞	中武 美空	国富町立本庄中学校	3	少年の日	最優秀賞	武田 瑞紀	宮崎市立住吉中学校	2
	優秀賞	山内 優梨	宮崎市立大宮小学校	2		優良賞	岩切 七樹	県立佐土原高等学校	1
		小村 峻太郎	日南市立吾田小学校	4			新野 陽菜	県立佐土原高等学校	1
		横山 菜美	県立佐土原高等学校	2			檀吉 梨菜	県立佐土原高等学校	2
	優良賞	山瀬 梨沙	宮崎市立田野小学校	1		藤本 虹海	県立延岡しろやま支援学校高等部	3	
		松山 明睦	高原町立高原小学校	1		最優秀賞	名直 亜咲飛	県立佐土原高等学校	2
		本田 美穂	宮崎市立広瀬北小学校	2		優秀賞	本田 陽美	宮崎市立広瀬北小学校	4
		根井 愛美	宮崎市立広瀬北小学校	3			丸山 花音	綾町立綾中学校	2
		嶋谷 伊千佳	日南市立飫肥小学校	3		近藤 日和	県立佐土原高等学校	1	
		都甲 彰生	川南町立川南小学校	4		優良賞	関谷 晃太郎	日南市立飫肥小学校	3
		西ノ原 優伽	宮崎市立広瀬北小学校	5			内八重 幸也	宮崎市立田野小学校	6
		玉田 美愛	日南市立油津小学校	6			武田 瑠夏	延岡市立延岡中学校	1
		上米良 柚月	新富町立富田中学校	1			竹田 架里	県立佐土原高等学校	2
		白鷺 琴音	日南市立飫肥中学校	1			長井 月渚	県立佐土原高等学校	2
佐藤 つぐみ	宮崎市立宮崎西中学校	2	申 斐知沙	県立延岡しろやま支援学校高等部	3				

「家庭の日」「少年の日」ポスターコンクール  
**優秀賞受賞作品**

宮崎市立大宮小学校 2年  
 やまうち ゆづり  
 山内 優梨さん



日南市立吾田小学校 4年  
 こむら しゅんたろう  
 小村 峻太郎さん



宮崎県立佐土原高等学校 2年  
 よこやま こみ  
 横山 采美さん



宮崎市立広瀬北小学校 4年  
 ほんだ みなみ  
 本田 陽美さん



綾町立綾中学校 2年  
 まるやま かのん  
 丸山 花音さん



宮崎県立佐土原高等学校 1年  
 こんどう ひより  
 近藤 日和さん



「家庭の日」・「少年の日」ポスターコンクール入賞作品展示



防災庁舎 1階



宮崎銀行 宮崎支店



宮崎銀行 本店



イオンモール宮崎



「家庭の日」・「少年の日」ポスターコンクール入賞作品の展示を実施しました。入賞作品については、宮崎県青少年育成県民会議のホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

宮崎県青少年育成県民会議

検索

## 宮崎県メディア安全指導員による啓発活動（講話）



宮崎市立生目南中学校での1年生を対象とした講話



日之影中学校で行われた学校保健委員会での講話

宮崎県青少年育成県民会議では、乳幼児や成長期の青少年に与えるメディアの影響、そしてその対処法などを啓発する「宮崎県メディア安全指導員」を県内全域に派遣しています。

子どものメディア（テレビ・スマホ・ゲーム機・インターネット等）との接触の現状や問題点、具体的な対応策などを各小・中・高・特別支援学校での授業や学校保健委員会、幼・保・学校の参観日やPTA家庭教育学級、公民館や行政機関の研修等で講話を行います。詳しくは、宮崎県庁または宮崎県青少年育成県民会議のホームページから「メディア安全指導員」と検索するか、右側のQRコードからアクセスしてください。



### 「青少年の主張宮崎県大会」～作文募集～

#### 1 募集対象・期間

中・高・特別支援学校の生徒を対象に主張作文の募集を5月～6月に行います。詳細は各学校の先生にお尋ねください。

ふるってご応募ください!!

少年の部(中学生)の最優秀賞受賞者は、11月に東京都で開催される「少年の主張全国大会」の出場候補者として推薦します。

2 開催日時 令和4年7月29日(金) 13:00～

3 開催場所 宮崎市民プラザ・オルブライトホール



### 「家庭の日」「少年の日」ポスターコンクール作品募集

1 募集時期 令和4年 夏休み明けの9月(募集案内は6月)

2 募集対象 小・中・高・特別支援学校の児童生徒

※ 入賞者には図書カード、応募者全員に参加賞を進呈

※ 詳細は各学校の先生にお尋ねください。